OUKA
Osaka University Knowledge Archive

Title	Gallia　59号　あとがき/奥付
Author(s)	
Citation	Gallia. 2020, 59, p. 177-177
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/77106
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

あ と が き

和田章男教授、岩根久教授が退職されます。両先生のこれまでのご功績と本会へのご尽力に、重ねて心からの敬意と感謝を捧げます。両先生のご退職後は、大黒柱を失うようでまことに心細い思いがしますが、残された者は力をひとつにして、今後いっそう本会の活動と、大阪大学におけるフランス語・フランス文学の教育研究の発展に尽くす所存です。両先生には、今後もわれわれ後輩たちを見守り、本会の諸活動の機会をはじめとするさまざまな場で、引き続きご指導ご助言をたまわりますようお願いいたします。

このほど、岩根・和田両教授のご退職に加えて、2019年3月の北村卓教授のご退職を記念して、論文集『Correspondances（コレスポンダンス）』を刊行しました（朝日出版社）。本会会員ならびに三先生のご研究の同志の方々57名からご寄稿いただき、8百頁を超える大冊となりました。ぜひご一読ください（税別4,200円にて市販）。執筆者のみなさま、ならびに三教授退職記念事業会にご寄付いただいたみなさまには、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

なお、フランス文学研究室で2年間助教を務めた太田晋介さんも、両教授と同時に大阪大学を後にされます。太田さんは、本会の運営ならびに『ガリア』の編集に献身的に努められました。今後ますますのご活躍を祈念します。

また、こちらは朗報ですが、本年4月1日付けで、本学言語文化研究科にフランス文学と日本文学の比較研究を専門とする渡辺貴規子（きみこ）さんが准教授として着任されます。本学ではフランス語の全学教育科目を担当されます。今後本会の運営にも力になっていただくことと存じます。

最後に、訃報です。2019年5月27日、本会会員で大阪大学名誉教授の高岡幸一先生が77歳にて、また、同年7月26日、本会元会員で大阪大学名誉教授の大高順雄先生が87歳にて、それぞれご逝去されました。ここに謹んで、両先生のご冥福をお祈りいたします。

大阪大学では現在、文学研究科と言語文化研究科（言語文化専攻および言語社会専攻）の組織統合の計画が進行中です。本学におけるフランス語・フランス文学の研究・教育の状況も近年中に大きな変革を余儀なくされるでしょう。会員のみなさまには、今後も変わらず本会へのご支援をたまわりますよう、どうかよろしくお願いいたします。

（山上　浩嗣）

GALLIA LIX

2020年2月29日印刷・3月7日発行

編集発行者　大阪大学フランス語フランス文学会
代表者　和田章男

〒560-8532　豊中市待兼山町1番5号
大阪大学文学研究科・文学部フランス文学研究室内
tel. & fax : 06-6850-5117
e-mail : 1953gallia@gmail.com
URL : http://www.gallia.jp/wordpress/

表紙デザイン　辻村紀子